当地しんいち

新しい力!働きます! どこまでも庶民の目線で!









■ 公明党市谷支部 副支部長 ■ 1961年1月2日、長崎県生まれ ■ 東京経済大学 経営学部卒 ■ コンピューター会社を経て、参議院事務局に12年間勤務 ■ 好きな言葉: 人生にはただ一つだ け疑いのない幸福がある。人のために生きることである(トルストイ)

妻と2男、義母の5人家族

■ 趣味:読書、映画鑑賞



■子どもの安全確保のため、 通学路の整備を要請しています。 大切な未来の宝である子どもを守るため、 安全・安心の街づくりへ全力を注ぎます。

2 安心して暮らせる区政めざして! 中山弘子区長より、区政の新たな推進役へと 期待を受ける。

3シニア向け運動器具が <通称・ジャンボ公園>内に設置されます! 戸山ハイツ3号棟裏のジャンボ公園の砂場が きれいになり、すべり台も新品になります。 あわせてシニア向けの運動器具が設置されます。 この春に完成します。



これらは地域自治会や利用者の 声を受けて、公明党の都議会、 区議会が連携してその実現を



公明党に期待します 新宿区長 中山弘子

今年は、地方自治制度が発足して60年、そして新宿区が成立し て60周年の記念すべき年です。こうした折、地方分権改革推進法 が成立し、地方分権改革は新たな段階を迎えました。

しかしながら、改革の行方は混沌としています。国と自治体の役 割分担はどうあるべきかの議論がないままに、国の財政再建が重

視された改革が進められるならば、真の自治の確立はおぼつかない

高齢者や障害者の福祉、子育てや教育、まちづくりなど人々の 明党の皆さん方は、この自治の現場から政策を生み出し実現させ

今、分権改革は大きな岐路に立っています。自治体は国を構成 -地方の道を歩むのか、それとも人々の暮らしに立脚した真の 自治を実現する要となるのか、自治体の行く末を決めるうえで、私は、 公明党の皆さん方の支援に強く期待しています。